

2019年12月17日
中部電力株式会社

浜岡1号機のPLRポンプケーシングからの供試材の提供時期について

浜岡1号機の廃止措置状況は、2016年2月15日より第2段階（原子炉領域周辺設備解体撤去期間）の工事に着手し、2018年度末から2019年度の初めにかけて系統除染を完了している。

系統除染実施の際に、原子炉冷却材再循環系は原子炉压力容器から縁切りがなされており、原子炉冷却材再循環ポンプ（PLRポンプ）ケーシングからの供試材の採取は実施可能な状態となっている。

PLRポンプケーシングからの供試材の採取位置は、PLRポンプケーシング出口ボリユート部を想定しているが、現在は2023年度に着手する第3段階に向けた原子炉格納容器内機器を含めた解体撤去工程を検討しているところであり、PLRポンプモータおよびPLRポンプ上部部品の撤去後で、供試材採取工事と周辺の解体撤去工事とが輻輳しない時期を調整した上で供試材の提供時期を別途提案させて頂くこととしたい。

【参考】

浜岡原子力発電所1，2号機廃止措置状況
(2019年度 第2四半期 自2019年7月1日 至2019年9月30日)

1. 第2段階（原子炉領域周辺設備解体撤去期間）の進捗状況について

1、2号機の廃止措置の第2段階では、汚染状況の調査・検討、系統除染および建屋・設備の解体撤去を実施します。
第2段階の進捗状況※1

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃止措置計画			▼変更認可(2月3日)※2 第2段階に移行						
汚染状況の調査・検討		1号機				2号機			
系統除染					1号機		2号機		
設備・機器の解体撤去	放射線管理区域内		▼工事着手(2月15日)※2 1号機						
			▼工事着手(2月15日)※2 2号機						
	放射線管理区域外								
	排気筒		解体準備工事		▼排気筒解体撤去着手(11月19日)				
					▼注排気ダクト				解体工事※3
希ガスホールドアップ装置建家の解体									

※1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。

※2 2016年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。

※3 解体準備工事(排気口への切替)以降の主排気ダクトならびに排気筒本体のうち排気筒内部配管および排気筒筒身の解体撤去を行います。

枠内が、今回お知らせする対象となります。